

北九州エコライフステージ 2012 企画書

本市では、「世界の環境首都」づくりの一環として、市民主体の様々な環境活動や催しなどを行う「北九州エコライフステージ」事業を推進している。

この「北九州エコライフステージ」事業は、2002 年からスタートし、これまで市民団体・NPO・企業・学校・行政が協働で環境活動に取り組み、より多くの市民を巻き込んだ環境活動を実践してきたもので、エコライフを提案する環境イベントの開催など、毎年多くの市民の参加を得ている。

2012 年度は、昨年度「環境未来都市」に選定されたことをふまえ、年間を通じた様々な団体による「エコライフスタイル」の提案・情報発信及び団体間の交流等のさらなる支援強化を図り、市民の環境意識の醸成や環境行動の促進・拡大を目指す。

1 目的

市民一人ひとりが楽しみながら環境活動に参加し、様々なテーマで実践や交流を重ね、また新たな取組を産み出していく「市民環境力」を強化するための情報交流の場・発信の場をつくる。

2 事業内容

(1) シンボル事業「エコライフステージ 2012」 (開催日：平成 24 年 10 月 13 日(土)、14 日(日))

北九州エコライフステージのシンボル事業。日頃から積極的に環境活動に取り組む市民・NPO・企業・学校・行政が集結し、来場者に様々なエコライフを提案することで、市民の環境意識の醸成を図ることを目的とする。リバーウォーク北九州などの周辺の地元や同時開催イベントなどとも連携し、年々拡がりをみせている。

(2) 地域・テーマ別事業

市内の環境に配慮したイベントや講座など、各地域が主体となって実施される事業。実行委員会が環境団体の活動を広報面で支援するもの。

(3) 環境をテーマとしたポータルサイトの運営 (インターネットを活用した情報交流)

NPO・企業・行政の各分野を横断して、地域活動や環境イベントの情報提供・共有・交流を図る仕組みの一つとして、環境活動の環を広げていくもの。2012 年度は、「エコライフネット」と「エコライフステージ (シンボル事業メインサイト)」とを統合し、より一層、発信情報内容の充実に取り組む。

3 開催期間

年間通して環境情報の受発信や地域テーマ別事業などを支援する。

特に、10 月はシンボル事業「エコライフステージ 2012」などを開催し、市民に強調して訴える。

4 実施場所

北九州市内各所

※シンボル事業は、北九州市役所周辺広場・勝山公園大芝生広場で開催

5 主催

北九州エコライフステージ実行委員会

6 各事業について

<(1) シンボル事業 >

★エコライフステージ 2012

■開催目的:

- ① 市民、企業、行政等の協働による環境首都づくりの実践（エコライフの提案）
- ② 市民団体、企業等と市民の交流による環境活動の拡大とネットワークの構築

■日時:平成24年10月13日（土）・14日（日） 2日間

■会場:北九州市役所周辺広場・勝山公園大芝生広場

■テーマ:

あしたのための話をしよう。 ～10年後の日本をイメージして～

■内容:

環境活動に取り組む市民団体・NPO・企業などが集結し、日ごろ実践している日常生活に密着した地球温暖化防止につながるエコライフを提案する出展や企画を行う

① ブース展示

ごみの分別や減量化・省エネルギー、公共交通機関の利用、自然保護、地産地消、環境学習、情報発信などのゾーンに分け、エコライフの具体的な取り組みを展示・出展する。

② ステージイベント等

クロスFM、毎日新聞、NHK放送局などメディアと協働でステージを演出する。ミュージシャンやタレントからのエコメッセージの発信を行う。

③ エコライフの実践

リターナブル食器（デポジット制）の活用などエコライフの実践を進める。

④ 地域との連携

リバーウォーク北九州など地元周辺と連携し、相乗効果を高める。

⑤ 情報発信

テーマに則した講演会やワークショップ、学生によるエコスタイル・カフェなどを開催する。

⑥ 「3つの約束」の実践

環境イベントとして、運営者・出展者・来場者が一丸となってCO₂の削減を図る仕組みを目指して、2009年から「3つの約束」を実施している。本年も引き続きCO₂削減につながる環境行動の実践として、地球環境に配慮した会場運営を行う。

また、「電気ゼロ イベント」の実施については、現在も電力・エネルギー事情が改善されていないことから、前年から引き続き実施する。

★3つの約束

- ・ゴミゼロ イベント（リターナブル食器の利用等）
- ・電気ゼロ イベント（出展ブースでは電気を使わない出展を呼びかける）
- ・地産地消の推進（フードマイレージの推進）

【今年のプログラム】

○プログラム1

- ・今年テーマ「あしたのための話をしよう。～10年後の日本～」をふまえた企画・運営
- …北九州エコライフステージ事業が始まって今年で11年目。今まで、どれだけ地球温暖化を防げたのか、どれだけのことを未来の子供たちに残せたのか。そしてこの先どれだけやればよいのか、何が変わるのか。

様々な環境問題について来場者・出展者等の会話・対話を促し、環境についての理解を深めてもらう。

例：対話形式の展示やワークショップなど、会話・対話を取り入れた内容であることを出展条件とする等

○プログラム2

- ・「エコスタイルカフェ」の出展
- …次世代を担う学生が主体となり、学生の視点で企画・出展を行う。若い世代の環境意識の醸成及び人材育成を図る。

○プログラム3

- ・『北九州エコライフ月間(マンス)』の呼びかけ
- …「エコライフステージ2012」開催日を含む10月を『北九州エコライフ月間(マンス)』とし、エコライフへの取組み・環境イベント実施の呼びかけ、共同PR、市内地域で自主的に行われている環境活動の強化等を図る

例) ○エコテク/2012

- 日時:平成24年10月11日(木)～13日(土)
- 会場:西日本総合展示場新館
- 内容:西日本最大規模の環境ビジネス見本市。国・北九州市などの環境政策や事業、環境関連団体・企業・NPOなどの技術・製品・取組みを市内外、さらに海外(東アジア地域等)へ向けて情報発信する。

○プログラム4

- ・『日本青年会議所全国会員大会「地域活性化たから市」』とのコラボレーション。
- …第61回『日本青年会議所全国会員大会「地域活性化たから市」』と協働開催を行う。互いに環境に配慮したイベント運営の実施、合同告知など広報面における連携・協力を図る。

共催イベント

- 第61回 日本青年会議所による全国会員大会(「地域活性化たから市」事業)
- 日時:平成24年10月13日(土)・14日(日)
- 会場:勝山公園大芝生広場
- 内容:地元・北九州や他地域の「たから」(物産、人、活動等)を展示・発表するブースの出展やステージイベントなど。環境に配慮したイベント運営を行い、「北九州」の特徴・特性を全国から参加する来場者へ広くPRする。

< (2) 地域・テーマ別事業 >

- 期 間：通年
- 会 場：北九州市内全域
- 定 義：以下の環境に配慮したテーマ・条件に基づき各地域が主体となって実施される事業。
事業実施にあたり、以下の環境配慮を市民に呼びかけるものであること。
(例)ごみの持ち帰りの徹底、食器等のリユース、リサイクルの徹底、チラシ・ポスター等への再生紙利用、来場者への公共交通利用の呼びかけ。ごみの出ない会場設営の工夫。
- 内 容：市民団体、企業、行政などが実施予定の環境関連事業について、広報面での相互協力を行う(各活動取材して環境ポータルサイトに活動内容を掲載する、参加団体への商標テラちゃんデータの配布等)。
「エコライフネット」と「エコライフステージ(シンボル事業のメインサイト)」とを統合した新・環境ポータルサイトを活用し、発信情報の内容の充実や効果的な発信を行うなど、さらに広報的支援の強化を図る。

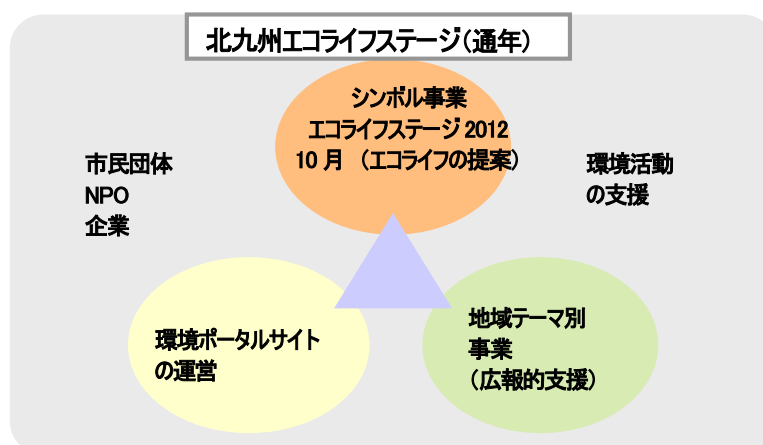
< (3) 環境をテーマとしたポータルサイトの運営 >

- 期 間：通年
- 内 容：NPO・企業・行政の各分野を横断して、地域活動や環境イベントの情報提供・共有・交流を図る仕組みの一つとして、環境活動の環を広げていくもの。
今年度は、「エコライフネット」と「エコライフステージ(シンボル事業メインサイト)」とを統合し、より一層、発信情報内容の充実に取り組む。
- 運営：北九州エコライフステージ実行委員会

7 その他

本年度も引き続き、協賛金の一部を「東日本大震災義援金」として募金を行う。
※前年度の募金額…302,000円(協賛金3,020,000円の1割分)

《北九州エコライフステージのイメージ図》



(お問合せ)

◆北九州市役所環境局環境学習課(担当:中村、徳永) 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1
TEL 093-582-2784 FAX 093-582-2196

◆北九州エコライフステージ実行委員会事務局(担当:泉、山本)

〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-5-7 東田エコクラブ内

TEL 093-671-7781/FAX 093-671-7782/e-mail eco-stage1@helen.ocn.ne.jp/URL <http://www.eco-stage.jp/>